

西日本インカレ（合同研究会）2015 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学・学部・所属ゼミナール名（フリガナ）		
フリガナ) カンサイダイガク	フリガナ) ケイザイガクブ	フリガナ) ナカザワゼミ
関西大学	経済学部	中澤ゼミ

※申込書に記入したチーム名から変更する場合は、新旧両方の名称を記入してください。

※企画シート提出後のチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数（代表者含む）
フリガナ) チームビー	フリガナ) カワモト タクミ	6人
チーム B (旧:B-shock!!!!)	川本 拓実	

研究テーマ（発表タイトル）

養蜂産業の活性化～ミツバチの可能性～

※必ずく企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要（目的・狙いなど）

我々が普段から口にするハチミツ…言うまでもなくこれは蜜蜂から得るものであり、養蜂業を行う農家の人々によって生産されている。この養蜂業という特殊な農業は、単にハチミツやロイヤルゼリーを生産するだけでなく、蜜蜂の受粉媒介者としての能力を活かし農作物生産の手助けを行わせているため、他種農業との結びつきが非常に強い。つまり養蜂という産業は他の農業を行うに際しても必要不可欠な重要産業である。しかし近年この養蜂業は衰退しつつある。養蜂業の衰退はただそれ1つではなく、結果的に他の農業へも大きな打撃を与え、農作物へ多大な影響をもたらす危険性を孕んでいる。この養蜂業の衰退を食い止めることは日本の農業の発展への取り組みになると私たちは考えた。これを狙いとし、私たちは研究を行った。

2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

養蜂業はいま衰退の危機にある。「養蜂業」と聞いて真っ先に思い浮かぶのはハチミツだが、このハチミツの生産量に関しての分析を見るとわかりやすい。昭和60年、日本でも養蜂が盛んであった時代に日本で養蜂を行う世帯数は9,499世帯であった。平成26年の調査では9,306世帯が存在している。つまり昔と今で養蜂を行う世帯数に大差はないのだ。しかしそのハチミツ生産量には大きな差がある。昭和60年の生産量7,225トンに対し平成26年は2,841トンと、半分以下を記録している。なぜこのような歪な結果となってしまったのか…おそらくいくつかの理由があるはずだが中でも大きな要因となっているのは2つで、1つ目に「ハチミツ生産量の極めて少ない趣味養蜂家の増加」、2つ目に「蜜源となる植物の減少」である。海外と比べ日本の養蜂産業の規模は小さい。食文化や農業規模が違うことから、ハチミツの需要にも大きな差が生じてしまうためこれは仕方のないことではあるが、海外に大規模な養蜂産業が存在する以上安価なハチミツが国内消費のメインになってしまうことは避けようのない事実である。つまり日本の養蜂業はハチミツの生産を増やし売上を伸ばすことが非常に困難であるというのが、この研究テーマの現状分析である。

3. 研究テーマの課題

養蜂産業を復興する上で、最も課題となるものが海外の養蜂市場である。海外は非常に広大な土地を活かして安価なハチミツ

を得ることが出来るのである。そのため、日本の養蜂産業を復興するには、日本の養蜂規模に適した新しいプランを考察する必要があると考えた。また蜜源となる植物も殆どすべての種類が減少しているため、これらを植樹等の緑化政策によって対策していくことも養蜂産業復興のための大きな課題である。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

このような養蜂産業の現状を打破するため、私たちは蜜蜂の持つ緑化の能力に着目した。蜜蜂には送粉という能力があるため、花粉を集める際に植物の受粉を促進させる働きがある。つまりある程度の植物があれば、蜜蜂は周辺の草花の緑化を進めることが出来ると考えた。私たちはこれを都会で行い、「都市緑化」に結びつけることで新しいビジネスモデルを考え出した。その概要は、「屋上緑化」×「屋上養蜂」というプランである。屋上緑化には様々な利点があり、商業ビルや病院などで積極的に取り入れられている。しかし屋上緑化は手入れをしなければ草木は徐々に枯れ失われていく。ここに屋上養蜂をプラスすることで草木の受粉の媒介をさせ、安定的な緑化環境を維持するというプランである。しかしこのプランには問題となる点も多く、それは都会といっても様々な地域があり、普遍性がないかもしれないという点、また生態系を改変してしまう可能性があるという点である。実際に専門家にお話を伺ったところやはりこれらの点は懸念され、また蜜蜂の持つ緑化能力もさほど大きなものではないため不可能である旨をお聞きした。そこで私たちは養蜂家が行うもうひとつの事業である蜜蜂のリースに注目した。これは農家へ蜜蜂をリースし受粉の媒介をさせるものだが、TPP 合意により農家の大規模化が進めば蜜蜂のリースも拡大すると私たちは考えた。ハチミツ販売や緑化での養蜂産業復興が難しいとわかった今、リース事業の拡大こそが唯一の可能性なのである。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

ミツバチやのイメージを知るべく10代～50代の男女300人にアンケート調査をした。私たちの予想通りミツバチのイメージではハチミツと回答する人が多く受粉を選択する人を圧倒的に上回っていた。やはりミツバチ＝ハチミツだと考える人が多く受粉媒介の生き物としての側面はあまり認知されていなかったように思われる。また養蜂にかかわる専門家として経営規模の異なる二つの養蜂場、都会養蜂の先駆者、蜂の専門家に訪問し、それぞれの異なった立場から養蜂産業を見つめなおした。

6. 結果や今後の取り組み

アンケートは予想に近い結果が得られた。しかし専門家や養蜂場の方々から得られたインタビューは私たちの立てた仮説とは一致せず、立証することはできなかった。具体的にはハチミツでの新規ビジネスは難しいことや、緑化ビジネスの問題点(普遍性の問題・生態系への影響・ミツバチの持つ緑化能力に関して等)に関する発言で、これらのことから養蜂を使って何かを新規に行うことは難しいということが分かった。TPP 合意が養蜂産業の新たな可能性であると先ほども言及したが、これは抜本的な解決策とは言えないため、何か新たなビジネスの道筋を探っていくことが今後の取り組みとして必要なことと考えている。

7. 参考文献

- ・川島茂(2007)『ハチミツの「危ない話」本物のハチミツを食べてみたい!』三五館
- ・銀座ミツバチプロジェクト(2007)『銀座・ひとと花とみつばちと』 オンブック
- ・田中淳夫(2009)『銀座ミツバチ物語 美味しい景観づくりのススメ』 時事通信出版局
- ・久志富士男(2009)『ニホンミツバチが日本の農業を救う』 高文研
- ・藻谷浩介(2013)『里山資本主義 日本経済は「安心の原理」で動く』角川書店
- ・安田美絵(2012)『サルでもわかる TPP 入るな危険!「強欲企業やりたい放題協定」』合同出版
- ・みどりの政策の現状と課題-国土交通省 <http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/2837/00007778/1shou.pdf>
<http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/2837/00007778/1shou.pdf>
2015/11/11
- ・養蜂をめぐる情勢
http://www.maff.go.jp/j/chikusan/gijutu/mitubati/pdf/youhou_meguji_2014.pdf#search='%E9%A4%8A%E8%9C%82%E3%82%92%E3%82%81%E3%81%90%E3%82%8B%E6%83%85%E5%8B%A2'
- ・ミツバチ保護は食糧安全保障

<http://bylines.news.yahoo.co.jp/tanakamegumi/20140626-00036772/>

・みつばち健康科学研究所-蜜源植物一覧

http://www.bee-lab.jp/hobeey/hobeeydb/db01/floral_source.html

西日本インカレ事務局への連絡事項

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1~7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、西日本インカレ事務局への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、3ページ以内に収めてください。事務局から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、3ページ目までを渡します。

※大会参加申込み時点から、「参加メンバー」の変更があった場合、上記「西日本インカレ事務局への連絡事項」に記入してください。なお、本企画シート提出後のチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HPなどに発表されていない）ものに限り、ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日経 BP 社・日経 BP マーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※その他、注意点については「企画シート・パワーポイントの作成および提出について」をご参照ください。